

広報

ましろがわ

10
2026
No.709



生きがいを感じ 幸せを感じるまち 真室川

町のお金の使い道

～町の財政を
見てみよう～



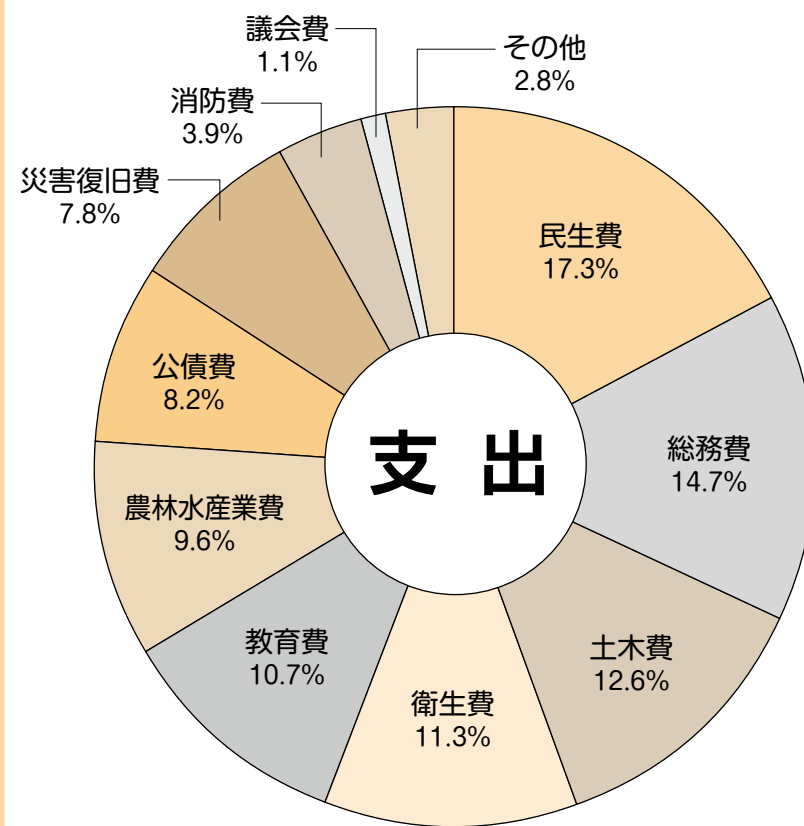
特別会計

●国民健康保険特別会計	
収入	8,060万円
支出	8,009万円
●後期高齢者医療特別会計	
収入	1億2,247万円
支出	1億2,165万円
●介護保険特別会計	
収入	10億9,413万円
支出	10億7,484万円
●町立真室川病院事業会計	
収入	14億3,159万円
支出	14億3,012万円
●水道事業特別会計	
収入	6億5,573万円
支出	6億6,164万円
●公共下水道事業特別会計	
収入	3億2,083万円
支出	3億1,870万円
●まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	
収入	5,642万円
支出	5,509万円

一般会計

支出総額 **77億7,138万円**

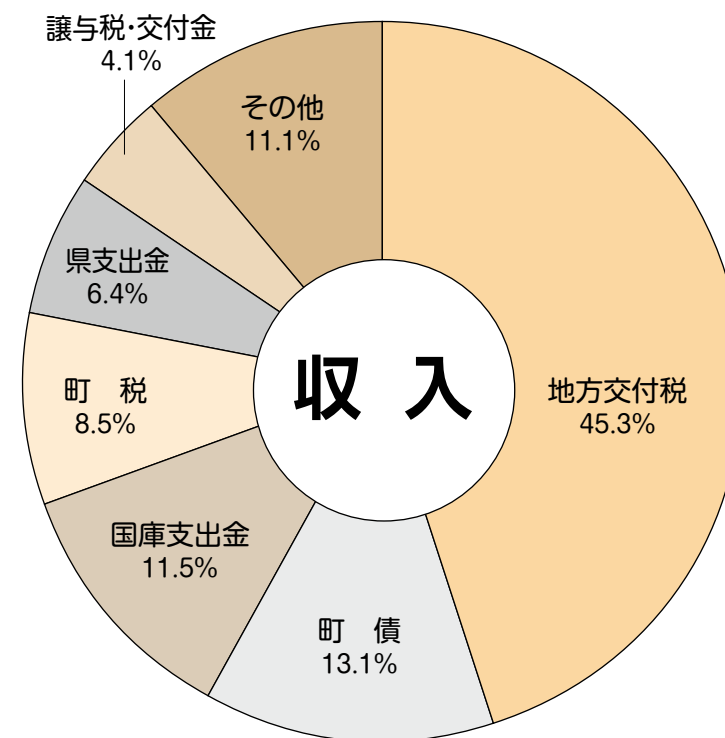
令和6年度 **67億4,922万円**
10億2,216万円の増



民生費	高齢者、障がい者、児童福祉、子育て支援等に要した経費	13億4,758万円
総務費	財産管理、戸籍、徴税、選挙、物価高騰対策等に要した経費	11億4,087万円
土木費	道路、河川、橋梁、公園、住宅等の整備に要した経費	9億8,104万円
衛生費	保健衛生、医療の確保、水道対策、ごみ処理等の経費	8億7,755万円
教育費	学校教育、社会教育の振興等に要した経費	8億2,825万円
農林水産業費	農林水産業の振興に要した経費	7億4,401万円
公債費	国や金融機関から借りたお金の返済費用	6億3,993万円
災害復旧費	災害の復旧に要した経費	6億966万円
消防費	消防活動、災害対策等に要した経費	3億161万円
議会費	議会の活動に要した経費	8,422万円
その他	商工費、労働費など	2億1,666万円

収入総額 **80億121万円**

令和6年度 **70億4,320万円**
9億5,801万円の増



地方交付税	国税四税(所得税・法人税・酒税・消費税)の一部及び地方法人税から配分されたお金	36億2,512万円
町債	町が事業を実施するために国等から借りたお金 ※通常の借金とは異なり、返済に充てたお金の一部が将来的に交付税として交付されます。	10億4,560万円
国庫支出金	補助事業や委託された事務に伴い国から支払われるお金	9億2,397万円
町税	町民税・固定資産税など皆さんが納めた税金	6億7,677万円
県支出金	補助事業や委託された事務に伴い県から支払われるお金	5億1,078万円
譲与税・交付金	国・県が徴収した税等から配分されたお金	3億2,991万円
その他	分担金、使用料、繰越金、ふるさと納税寄附金など	8億8,906万円

9月の町議会定例会において、令和7年度決算が認定されました。
町民の皆さんが納めた税金や国・県からの補助金等がどのように使われたかなど、町の財政状況についてお知らせします。

令和7年度決算一般会計の収入については、地方交付税の増加や令和6年7月豪雨災害復旧に係る国庫支出金や地方債の増加から9億5,801万円の増額となりました。支出については、地域交流センター建設等の都市構造再編集中支援事業や令和6年7月豪雨に係る災害復旧費の増加から10億2,216万円の増額となりました。その結果、収入支出差引2億2,983万円、令和8年度へ繰り越した事業へ充てる財源を除き、1億6,904万円の黒字決算となりました。

収入支出額をそれぞれ町民一人あたりの金額にすると収入12万8,415円、支出12万4,815円となっています。町の財政状況をあらわす健全化判断比率について、実質公債費比率は役場新庁舎建設事業等による町債の増加により上昇傾向にありますが、将来負担比率については、今後

の建設事業に向けて剰余金を町有施設整備基金へ積立したことによる充当可能基金の増などにより、当初の見込みより大幅に改善されています。今後も地域交流センター建設等の大型の建設事業が続くことから、健全な財政状況を維持していくため、効率的・効果的な施策となるよう事業の見直しを図りながら、引き続き予算の適正な執行に努めます。

町民一人あたり

●税負担額は
10万8,718円です。
●使われたお金は
124万8,415円です。
II
(歳出総額77億7,138万円÷7年度末人口6,225人)

令和7年度 財政健全化判断比率

●財政の健全度は4つの指標で判断します。

- ①実質赤字比率………普通会計の実質赤字が標準財政規模※に占める割合
- ②連結実質赤字比率………全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合
- ③実質公債費比率………一般会計等が負担する公債費が標準財政規模に占める割合
- ④将来負担比率………一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合

※標準財政規模…自由に使える財源の標準的な規模を示す数値

●健全化判断比率

(単位：％)

比率名	真室川町の比率	早期健全化基準	財政再生基準	参考：昨年度の状況
実質赤字比率	赤字なし	15.0	20.0	赤字なし
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0	30.0	赤字なし
実質公債費比率	6.6	25.0	35.0	6.4
将来負担比率	将来負担なし	350.0	—	将来負担なし

●公営企業（水道事業・病院事業・下水道事業・梅里苑会計）の健全度は資金不足比率（資金不足が事業規模に占める割合）で判断します。

※各公営企業の「資金不足比率」については、資金不足を生じた公営企業がないため該当ありません。

●収入のうち都市計画税、入湯税、ふるさと納税寄附金、地方消費税交付金(社会保障分)の使途

国から目的税等の使途を明確化することとされている以下の項目について公表します。

収入名	金額	使途
都市計画税	744万円	都市計画法に基づき「都市計画施設の整備に関する事業」として下水道施設整備の財源としました。
入湯税	76万円	地方税法に基づき「観光振興に要する経費」として温泉施設管理の財源としました。
ふるさと納税寄附金	2億3,612万円	ふるさと納税寄附金返礼品等の経費を除いた1億1,456万円を文化財保護、学力向上事業、地域づくり活動支援事業、真室川校支援事業など、地域に密着した事業に活用しました。
地方消費税交付金(社会保障分)	1億1,206万円	障がい者総合支援医療費や子育て支援医療給付費などの「社会福祉」経費に6,018万円、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療保険などの「社会保険」経費に4,697万円、その他、母子保健事業や予防接種、健康診査などの「保健衛生」経費に491万円を充てました。

令和7年度基金状況について

町では、前年度の余剰金や譲与税などを目的ごとに基金として積み立て、必要に応じて取り崩しながら事業等を行っています。令和7年度末の基金残高は、前年度に比べ1億9,561万円の増となりました。

基金名	目的等	令和7年度末残高
財政調整基金	年度間で生じる財源の不均衡の調整や災害などの不測の事態に活用	11億 406万円
減債基金	国等から借りたお金の返済に活用	9,655万円
町有施設整備基金	公共施設の建設や長寿化のための施設改修に活用	10億8,230万円
森林環境譲与税基金	森林整備の施策や支援に活用	1億9,474万円
その他基金	その他7種類の基金合計	7億4,486万円

基金合計 32億2,251万円

令和7年度の主要事業と決算額

物価高騰対策事業 1億4,112万円

地域経済活性化物価高騰対策商品券発行事業 4,235万円

町民の食料品等の購入支援と町内経済活性化のため、令和8年3月～8月まで町内の商品券取扱協力店で使用できる2万円の商品券を全町民へ配布しました。

子育て応援手当事業 2,223万円

物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、国の子育て応援手当2万円に町独自で1万円を上乗せし支援を行いました。

保育施設及び学校給食原材料費高騰対策事業 1,557万円

給食原材料費高騰の影響を受けた町内保育施設及び小中学校に対し、令和2年を基準として原材料費高騰分の支援を行いました。

高齢者施設等物価高騰対策支援事業 342万円

物価高騰の影響を受けた町内に介護及び障がい福祉施設を持つ法人等に対し、サービス区分や定員数に応じて支援を行いました。

※上記以外に国事業である各種物価高騰対策給付金等事業を行いました。

やりがいを持って安心して働けるまち(雇用・産業)

ほ場整備事業 3億1,540万円

県営事業として町内7地区(平岡、真室川北部、平枝、沼田中村、大向上野、共栄、川ノ内)の面的整備を実施し、6地区(平岡、真室川北部、平枝、沼田中村、大向上野、川ノ内)で換地業務を行いました。

有害鳥獣被害対策事業 567万円

出沒対策として不要果樹の伐採費用や侵入防止柵購入費に対し支援を行ったほか、クマ72頭、イノシシ79頭を捕獲し、農作物被害等の防止を図りました。

林道橋長寿命化事業 259万円

林道橋の長寿命化対策を検討するため、林道橋の点検を実施しました。

健やかで安心して暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

保育料無償化事業 1,079万円

保育施設等を利用する0～2歳児の利用者負担の県と町の独自軽減のほか、令和6年度からは、これまで利用者負担が生じていた世帯の保育料も無償化しています。

民間保育施設副食費等補助事業 491万円

これまで実施してきた副食費の無償化に加え、令和7年度からは年少以上児にも主食を無償提供することにより、食育の推進を図りました。



緊急通報システム事業 200万円

運営を民間事業者へ移行し、一人暮らしの高齢者等が安心して暮らせるようサービスの充実を図りました。

灯油購入費等助成事業 401万円

燃料費高騰の影響を受ける住民税非課税世帯を支援するため、冬期間の暖房費の一部を助成しました。

みんなで育む学びのまち(教育・文化)

小中学校1人1台端末更新・ネットワーク改修事業 4,390万円

令和2年度に整備した1人1台端末を更新したほか、調査結果に基づく、ネットワーク改修を行い、ICT環境の充実とセキュリティの向上を図りました。

地域交流センター建設事業 2,725万円

地域交流センター建設に係る基本設計や用地測量、検討委員会の開催を行いました。

暮らしやすさを実感できるまち(安全・防災・環境)

真室川駅前広場整備事業 8,200万円

駅前地区の賑わいの創出と交流を促進することを目的に、旧農協駐車場跡地を取得し、無料で使用できる広場を整備しました。



地域防災施設整備事業 2,732万円

旧役場庁舎跡地に建設予定の地域防災施設に係る基本設計と実施設計を行いました。

社会資本整備交付金事業 2億3,434万円

社会資本整備交付金を活用し、野々村新田平岡線の防雪柵設置工事や橋梁の補修工事を行いました。

災害復旧事業 6億967万円

令和6年7月豪雨災害等の復旧のため、町道、河川、農地等の復旧工事を行いました。

健全で自立したまち(交流・情報発信)

かんたん窓口導入事業 1,820万円

各種証明書の申請手続きの際の氏名・住所等の記入が不要になる窓口システムを導入し、利用者の利便性の向上を図りました。

観光・物産事業 1億1,621万円

春まつり・真室川まつり等のイベントを開催したほか、観光施設管理では、梅里苑に加え、令和7年度からは遊楽館と観光交流館で指定管理制度を導入し、サービスの向上を図りました。

町立病院外来表示盤導入事業 953万円

診察までの待ち時間の目安となるように、病院外来待合ホールに内科・整形外科の外来表示盤を設置し、利用者の利便性の向上を図りました。

秋山浄水場統廃合事業 1億6,011万円

県水の受水区域を拡大し、より効率的な水道事業を運営するため、真室川公園内に秋山送水ポンプ室を建設しました。

教育施設長寿命化事業 1億5,173万円

小中学校、町民体育館等の工事設計及び改修を行いました。

令和8年度 児童生徒の学力調査の状況と対応について

4月に全国学力・学習状況調査が実施されました。

真室川町教育委員会では、令和6年度よりスタートしました第二次真室川町教育振興計画に基づき、学校・家庭・地域の連携を大切にしながら、児童生徒の「確かな学力」を育んでいきたいと考えています。

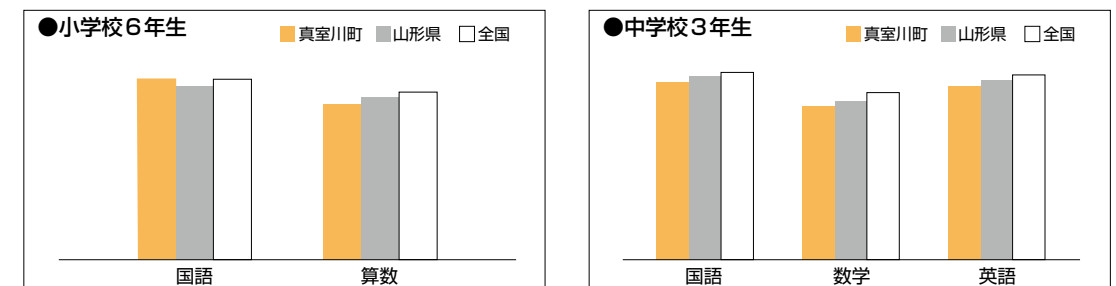
今年度の結果についてお知らせします。

全国学力・学習状況調査の結果について (小学6年及び中学3年で実施)

調査の内容

(1) 学力に関する調査	(2) 学習状況等に関する調査
小学校6年生 国語・算数 中学校3年生 国語・数学・英語	小学校・中学校ともに、学習意欲や学習方法など、学校や家庭での勉強、生活の様子などについて

(1) 「学力に関する調査」について



小学校…国語は全国平均と同程度の結果、算数は全国平均を下回る結果となりました。

中学校…国語、数学、英語ともに全国平均を下回る結果となりました。

※国語・算数・数学は平均正答率での比較

※中学校英語は平均能力値での比較（オンラインによるテスト）

「同 程 度」：平均正答率で±1ポイント未満

「やや上(下)回る」：平均正答率で1ポイント以上3ポイント未満

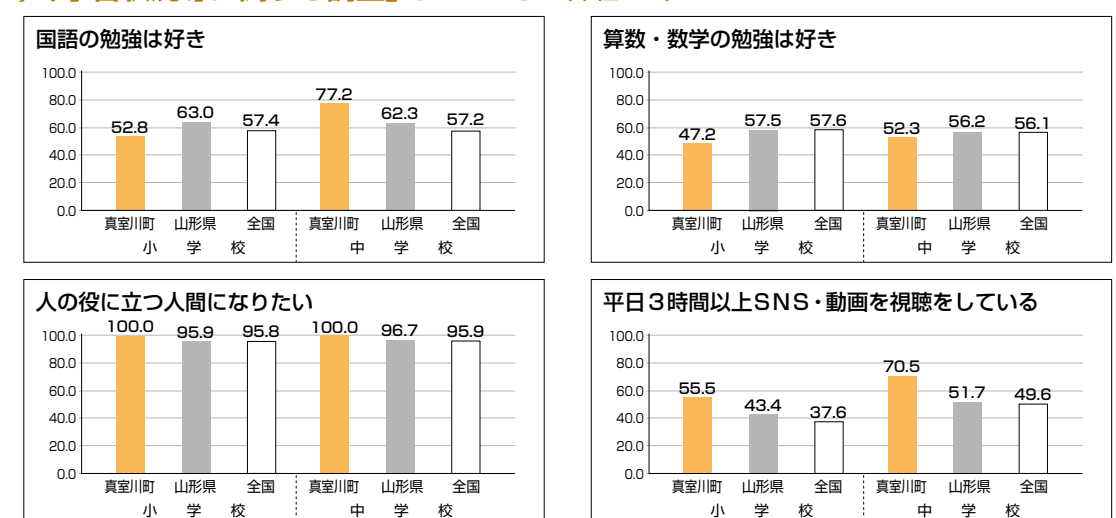
「上(下)回る」：平均正答率で3ポイント以上



結果から見てきたこと！

- ・小学校では、国語の読む力を中心とした力が身に付いています。算数では、図形や測定の内容を中心に、確かな理解と説明する力をバランスよく育んでいくことが大切です。
- ・中学校では、数学的な概念の理解や基礎的な知識の確実な定着を図っていくことが大切です。また、国語・英語における読む力と書く力を育んでいくことが必要です。

(2) 「学習状況等に関する調査」について (単位：%)



(単位：%)

項 目	小 学 校			中 学 校		
	町	県	全 国	町	県	全 国
1 人の役に立つ人間になりたい	100.0	95.9	95.8	100.0	96.7	95.9
2 友達関係に満足している	88.8	91.8	91.1	100.0	92.3	91.2
3 毎日朝食を食べている	88.9	94.8	93.3	90.9	93.2	90.9
4 毎日同じ時刻に寝ている	69.4	83.5	82.8	86.4	81.6	80.5
5 毎日同じ時刻に起きている	86.1	91.2	90.7	90.9	93.2	92.4
6 平日の家庭学習（1時間以上）	86.1	53.8	49.9	45.4	53.7	61.6
7 平日のSNS・動画視聴（3時間以上）	55.5	43.4	37.6	70.5	51.7	49.6

(1～5は「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた割合)



結果から見てきたこと！

- ・小中学校ともに、「人の役に立つ人間になりたい」の項目が全国平均を上回る結果となっており、人とのつながりを大切に、社会の中で役割を果たしたいという思いが育っていると言えます。
- ・「スマートフォン等でのSNSや動画視聴などの時間」については、小中学校ともに全国平均を大きく上回る結果となっています。また、「朝食の摂取や起床・就寝時刻などの生活習慣」についても課題が見られました。今後も家庭と連携しながら、スマートフォンの使い方や生活習慣の改善に向けた取組を一層推進していく必要があります。

学校と教育委員会の取組

- 日常の授業で、一人一人の児童生徒に力が付いたかを確かめ、きめ細やかな指導と支援をしていきます。
- 町費全額補助の副教材、ICT機器等を効果的に活用し、一人一人の力を高めていきます。
- 全国学力・学習状況調査等を分析し、よさの伸長や課題の解決に向けて、計画的・組織的に取り組んでいきます。
- 生活習慣の改善に向けて、学校と家庭の連携した取組を推進します。

「第二次真室川町教育振興計画」から取組紹介(一部抜粋)

町では、令和6年度から令和10年度までとなる「第二次真室川町教育振興計画」を策定し、「みんなで育む 学びのまち 真室川」を基本目標に掲げ、その実現に努めています。

- まちの教育資源「人」「もの」「こと」を活用した体験活動を充実させ、学んだことを多くの人に発信する活動を通して、郷土愛を醸成します。
- 探究的に学ぶプロセスを通して、このまちの過去に学び今を見つめ、広い視野を持って自己、そして郷土の未来を考え、新たな価値を生み出す力を育成します。
- 公営塾を開講し、児童生徒個々の学びに応じた学習の定着と充実をサポートしていきます。
- 「人」「もの」「こと」に直接ふれる「本物教室」を通して、感性教育を推進し、自分の成長への気づきやあこがれ、知的好奇心を醸成します。
- すべての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ります。
- 読書活動や新聞を活用した学習を通して、学習の基盤となる資質・能力の育成を図ります。
- 安心して子育てができるよう、家庭教育支援・保育サービス、施設設備等の充実を図ります。
- 副教材費・給食費・保育料の無償化、公営塾の拡充等、経済的側面からも子育てをサポートしていきます。

今後も、学校と家庭・地域が協力・連携し、良好な学習環境を整えていきます。

●食の教育大使「緒方湊さん」来町

9月15日(火)、16日(水)に食の教育大使である緒方湊さんが来町し、真室川小学校、あさひ小学校、たんぽぽこども園、釜淵保育所、安楽城保育所を訪問しました。

子どもたちは講話やクイズ等を通して湊さんと交流し、小学校では一緒に給食を味わいました。保育施設への訪問は今回が初めてだったこともあり、子どもたちは大喜びで湊さんと交流を深めました。



●ご寄附ありがとうございました

9月24日(木)に明治安田生命山形支社様より地元の応援募金として寄附金をいただきました。明治安田生命山形支社様と町は町民の健康増進、地域活性化及び町民サービスの向上のための連携協定を締結しており、これまでも町の様々なイベントにおける運営にも支援いただいています。令和6年度から毎年いただいている寄附は、子育て支援や町民のみなさんの健康増進など、町の様々な取組みに活用しています。



●「最上地域森の感謝祭2026」開催

10月3日(土)、梅里苑体験交流の森公園で、森の感謝祭が開催されました。緑の少年団によるリレー旗の引継ぎや今回のテーマである「つなげよう緑のバトン次の世代へ」を考案した真室川小学校5年生の佐藤陽さんへのテーマ表彰、参加者による植樹や遊歩道のチップ敷が行われました。また、有限会社高菊林業様が「最上地域森林・林業功労者表彰」を受賞された他、最上地域緑の少年団交流研修会が併催されました。



●真中野球部全国大会出場報告

9月16日(水)、真室川中学校野球部の生徒が全国中学校総合体育大会の結果報告のため、町役場を訪れました。今回は金山・真室川・鮭川、3中学校の合同チームで全国大会を戦い、キャプテンから結果報告の後、選手一人一人が大会の感想や、今後に向けた決意を発表しました。今後ますますの活躍が期待されます。



●第38回真室川音頭全国大会

9月27日(日)、中央公民館で「真室川音頭全国大会」が開催されました。ジュニアの部、シニアの部、一般の部に県内外から総勢58名がエントリーし、自慢の歌声を披露しました。

- ・一般の部
優勝者 湊谷るみ子(北海道木古内町)
- ・ジュニアの部
優勝者 浦田 詩歌(岩手県雫石市)
- ・シニアの部
優勝者 長瀬由美子(東根市)



●第50回東京真室川会総会開催

10月11日(日)、東京都内において50回の節目となる東京真室川会総会が開催されました。首都圏や町内をはじめ各地から約211名が参加し、会場では町特産品の販売や懇親会が行われ、参加者同士の交流や思い出話に花が咲きました。また、参加者の皆さまから今年も町への応援募金が寄せられました。これからも、真室川の魅力を首都圏を中心に広く発信していただきます。



令和9年度入園(所)児受付

たんぽぽこども園、キッズハウス及び町立保育所の入園(所)の受付を開始します。

●受付期間…令和8年11月2日(月)～令和8年11月30日(月)

※土・日・祝日を除く

※手続きについては、「町ホームページ」でご確認ください。

●お問い合わせ先…教育委員会教育課 子育て支援係 ☎62-2223



令和7年国勢調査人口等基本集計(確定値)が公表されました

令和7年10月1日を基準日として実施した「令和7年国勢調査」では、皆さまのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

令和7年国勢調査の人口等基本集計(確定値)が総務省統計局より公表されましたので、お知らせいたします。

●真室川町の人口と世帯(令和7年10月1日現在)

人 口	6,130人
世帯数	2,175世帯



●お問い合わせ先…企画課 政策・DX推進係 ☎62-2050

エコエコ つう しん
eCO₂ 通信

Vol.220

●9月のごみの排出量は

1人1日 **665.3g**です。先月より109.6g減。前年同月より6.7g減。

まちのわだい

●あさひ小で木工クラフト体験教室を開催

9月4日(金)、真室川あさひ小学校で木工クラフト体験教室が開催されました。「やまがた緑環境税」を活用した事業で、県遊学の森から「森の案内人」を講師に迎え、3・4年生児童15名が木製フォトフレームを製作し、森林資源の魅力や活用方法について学びました。



●敬老おめでとうございます

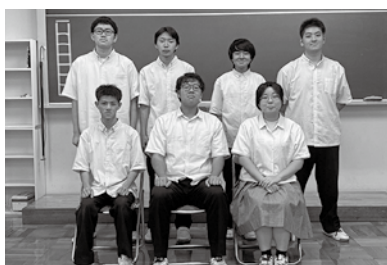
9月15日(火)、イベントハウス遊楽館で真室川町敬老会が開催されました。新田町長がお一人お一人に賀詞を贈呈し、長寿を祝福しました。今年は、白寿、米寿、喜寿は197名、金婚写真、おしどり金婚は29組の方々に、賀詞や記念品が贈られました。敬老おめでとうございます。



真校魅力だより その45

新生徒会は、『和衷協同』

「心をつなにして、力を合わせる」をスローガンに、学年の壁を越えて支え合える、明るい学校を目指していきます。



新生徒会、最初の生徒総会(質疑応答の様子)



ダンス発表会 9/11

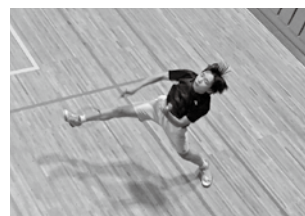
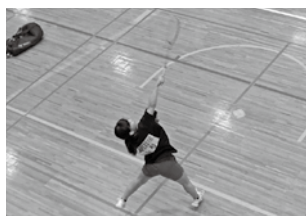


見事なパフォーマンス



地区新人大会 バドミントン競技

9/12



第1回県立新庄神室産業高等学校真室川校 (8/5)報告 魅力化地域連携会議

町長から新庄中核工業団地会議での地元就職状況報告や社会に送り出せる人材育成への期待、町として「真校で学びたい生徒がいる限り支援していく」方針などが述べられました。会長からは「令和2年から7年目、魅力的な分校になってきた。この間の子どもの減り方が激しく、公立高への入学のハードルが低くなっている状況にある。一方で、私立高も生徒募集に工夫を凝らし頑張っている。そのため公私比率が「6:4」に近づいている。」と現状認識が述べられました。参加委員からは、真校の現状に対してさまざまな意見や提言が述べられました。

具体的には、「少人数を魅力にする」「町にとって真校の存在は大事」「地域社会を支える人材育成は急務」「産業高校の分校としての魅力化を検討すべき」「親近感がわく存在」「部活動面を充実させたい」「生徒一人ひとりの責任が大きく明確化される」「課題解決能力が育成されている」などです。今年度も3つの柱「探究型学習の充実(地域との連携)」「キャリア教育の推進(企業との連携)」「情報発信(活動の見える化)」を中心に据えた事業展開を継続していくことを確認しました。

真校祭

「Trick or Smile」～みんなを笑顔にする魔法～をテーマに「真校祭」が開催されます！

今年はハロウィンをモチーフに、例年とはひと味違う世界観にしようとして企画や装飾に工夫を凝らす予定です。同窓会の「ピザ」とPTAの「真校手焼きそば」等のふるまいは例年通りです。来校者に「笑顔の魔法」をかけられるよう、実行委員会一丸となり頑張っていますので、地域の皆さん、ぜひお越しください！10月31日(土)お待ちしております！！



予防接種のお知らせ

10月より高齢者及び小児対象者あて予診票を送付しております。希望する方は、内容をよくご確認の上、接種を受けてください。

小児インフルエンザワクチン予防接種

- 対象者：生後6か月から中学3年生相当までの方
- 助成額：2,000円
- 接種回数：13歳未満の方は 2回
それ以外の方は 1回



※一般的な回数となりますので医師と相談し、適切な回数を接種しましょう。

高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチン予防接種

- 対象者：65歳以上（注意：接種時に65歳到達していない場合、非対象）
- 助成額：（インフルエンザ）2,000円
：（新型コロナ）8,000円（生活保護受給世帯は費用の全額）
- 接種方法：町立真室川病院→窓口又はLINEにて予約

その他、接種期間や接種日など詳しい内容は送付されております文書をご確認ください。

糖尿病、気になっていませんか？

糖尿病は初期には自覚症状がほとんどない事が多いですが、血糖値が高い状態が続くと全身の血管が傷つき、様々な合併症を引き起こします。中には、腎機能が低下することで人工透析が必要となる場合もあり、糖尿病の重症化を防ぐための取り組みを行っています。



まずは自分を知ることから

- ◇健診を毎年受けていますか？
- ◇血糖値やHbA1cの値を確認していますか？
- ◇「要受診」「要精密検査」と言われたままにいませんか？
- ◇糖尿病の治療を自己判断で中断していませんか？

町では、糖尿病予防教室を開催します。対象となる方には案内文を郵送しますので、ぜひご参加ください。また、下記の日程で保健師・管理栄養士による個別健康相談を実施しています。

11月30日(月)	12月21日(月)	1月25日(月)	2月15日(月)
-----------	-----------	----------	----------

① 9:30～(要予約)
② 10:30～

病院に行くほどではないけど「ちょっと気になる」相談をしてみませんか？ご予約をお待ちしております。

●お問い合わせ先……………福祉課 健康係 ☎62-3436

山形県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

「医療費のお知らせ」をお送りします

山形県後期高齢者医療広域連合では、毎年度に1回「医療費のお知らせ」を発行しています。

「医療費のお知らせ」とは、受診された医療機関からの請求書（診療報酬明細書）にもとづいて治療等にかかった医療費をお知らせするもので、被保険者のみなさまに、治療等にかかった医療費について確認していただき、後期高齢者医療制度の健全な運営を図るために発行するものです。

お手元に届きましたら、必ず内容をご確認ください。

発行時期 令和9年1月下旬

記載内容 令和7年11月から令和8年10月診療分までの医療機関の名称、医療費の総額など、次の例のとおり



【例】

医療費のお知らせ

【このお知らせについて】…このお知らせは、下記の期間中に受診した医療機関と医療費総額及び自己負担額などをお知らせするものです。医療費の請求ではなく、お手続きをお願いするものでもございません。

※当広域連合では、後期高齢者医療に加入された後の診療分のみを把握しており、その分をお送りしております。

あなたの医療費(令和8年1月～令和8年10月)は、下記のとおりです。

受診年月	医療機関等名称	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額	食事療法・生活療法			*
						回数	費用額(円)	標準負担額(円)	
令和8年1月	〇〇病院	医科入院	25	700,000	57,600	25	16,450	2,500	
令和8年2月	△△クリニック	医科外来	1	30,000	3,000	0	0	0	

「医療費のお知らせ」は、確定申告による医療費控除を受ける場合の「医療費控除の明細書」として使用できます。

ただし、医療機関の請求遅れといった理由で記載されていない分や、令和8年11月と12月診療分については、医療機関が発行する領収書で自己負担額を確認する必要がありますので、領収書は大切に保管してください。

●お問い合わせ先……………山形県後期高齢者医療広域連合 町民課 保険係 ☎0237-84-7100 ☎62-2054

ランとも RUN伴に参加しました！

～認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して～



RUN伴って何？

全国すべてのまちが、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の啓発・理解を深めるために行うタスキリレーです。認知症は身近なものです。住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、周囲の理解や地域での支え合いが大切です。RUN伴は、認知症について関心を持ってもらい、地域を繋ぐ全国的な取り組みです。

RUN伴初参加！

真室川町の「チームオレンジ」発足記念として、9月12日(土)に開催されたRUN伴イベントに参加しました。テーマカラーであるオレンジ色Tシャツを着用し町を歩きました。



かむてんが応援に来てくれました！

チームオレンジ「まめくら会」

チームオレンジとは、認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の人たちが一緒になって支えるチームです。当町ではチームオレンジ第1号として、「みんなの茶の間 あべあべ」を開催している「まめくら会」が認定を受け、交流の場や居場所づくり等で活躍しています。



まちからまちへ…

金山町から受け継いだタスキとのぼり旗を持ち、真室川町中心街を周遊し、無事最上町や新庄市へと繋がりました。



講演会のお知らせ 「もしものとき、あなたは どうしたい？」

病気やけがなどで、自分の思いを伝えられなくなったとき、あなたに代わって家族が決断することがあります。そんな「もしも」に備えて、自分の思いや大切にしたいことを、元気なうちから家族や大切な人と話しておく「ACP（人生会議）」。訪問看護の現場から、ACPについて分かりやすくお話しいたします。寸劇も予定しています。

- 日時** 12月2日(水) 14:00～15:30 (予定)
- 会場** ヘルスケアセンターまむろ川 2階交流ホール
- 講師** 訪問看護ステーション新庄 所長 柿崎由美子 氏
- 参加費** 無 料
- 申込** 11月25日(水) まで

何を考えればいいの？
家族にどう話せばいい？



●お問い合わせ先…【講演会申し込み】 地域包括支援センター ☎ 64-1525

「犯罪被害者 県民のひびくNO NO」を開催します

●日時 11月19日(木) 13時30分〜16時 ●場所 山形国際交流プラザ
●大会議室 ●基調講演 「犯罪被害者の遺族、そして弁護士として」 ●講師 伊東 秀彦氏
●お問い合わせはこちら やまがた被害者支援センター ☎023-1642-1357

町の“としよしつ”

今月のお知らせ

話題の新しい本が入りました。

●世界の台所の間取り

岡根谷実里/著 エクスナレッジ/刊

食欲の秋である。食欲は台所から生まれる——ということで、この本を紹介しします。国や文化が違っても、台所には似ているところがたくさんある。世界の台所で出会った日々を豊かにする知恵と工夫。

●ぜっぼうの濁点

原田宗典/著 教育画劇/刊

昔むかしあるところに言葉の世界がありまして、その真ん中におだやかなひらがなの国がありました。ひらがなの国で起きたふしぎなお話です。大人に読んでも「ほ〜」と感心してしまうような1冊です。

☎中央公民館図書室 (☎62-2305)

お誕生おめでとう

氏名	ふりがな	性別	保護者	地区名
森 翠詩	もり すう	女	舜	川ノ内中
三上 凜縫	みかみ りぬ	女	海	新橋通り
高橋 蒼空	たかはし そら	男	貴 輝	高 沢
村辻 慈音	むらつじ ちの	女	凜 香	安久土

おくやみ申し上げます

氏名	ふりがな	年齢	世帯主	地区名
井上ハル子	いのうえ はるこ	87	貴 智	山 秋
松澤ナオ子	まつざわ なおこ	95	本 人	悠 悠
沓澤 徹	くつざわ とおる	70	之 雄	関 栗
梁瀬多喜子	やなせ たきこ	87	信 嗣	元 町
西山美喜子	にしやま みきこ	88	忠 喜	川ノ内下
小野 隆一	おの りゅういち	70	本 人	下小又
小野 和加	おの わか	97	静	下 村
高橋喜久子	たかはし きくこ	100	浩 子	東町一
齋藤 信昭	さいとう のぶあき	81	本 人	南 町

(敬称略)

☎令和8年9月1日〜令和8年9月30日までの役場への届出について、ご家族の同意を得て掲載しています。

町の人口

10月

9月30日現在		9月中の異動	
世帯数	2,482世帯(△ 9)	出 生	6人(3)
人 口	6,157人(△10)	死 亡	13人(13)
男	2,983人(△ 1)	転 入	4人(5)
女	3,174人(△ 9)	転 出	7人(12)

()は前月比 ()は前年同時期

HIV(エイズ)終日検査を行います

かつて「死の病」として恐れられた「エイズ」は、今や医療の進歩により、「早期発見」、「早期治療」、「治療を継続」することで、エイズの発症を防ぎ、感染していない人と同じくらい長く、健康的な生活を送ることができるようになっています。

日時 12月4日(金) 9時〜16時

場所 最上保健所

内容 ①血液検査

エイズ迅速検査

※採血後30分で結果が判明します。

- ・梅毒、クラミジア感染症、B型肝炎、C型肝炎

※検査から2週間後に結果が出ます。

②保健師による相談

○予約・お問い合わせはこちら

最上保健所 保健企画課 感染症対策担当

☎29-1268

山形サクラマスの記憶を繋ぐプロジェクトにご協力ください

募集する情報

- ・サクラマスを見たり捕ったりした思い出
- ・昔の遡上情報

日時 11月6日(金) 13時30分

場所 真室川町中央公民館 2階研修室1

お問い合わせはこちら

新庄・最上地域シルバー人材センター 菅嶋

☎22-3065

自衛隊に個人情報提供を望まない方へ

地域に伝わるサクラマスの風習や文化、地名
古い写真や新聞記事、日記など
その他、エピソード

応募方法

こちらのリンクからご応募ください。

https://x.pd/7lumn

募集期間 12月31日(木)まで

お問い合わせはこちら

サケ科魚類研究会 東海林

☎080-3322-7118

真室川町では、法令に基づき、自衛官等の募集に必要な17歳と21歳に到達する方の情報を自衛隊に提供しています。(DV等支援措置対象者を除く)

個人情報提供を望まない方は、本人や代理人が申請をしていただくことにより、自衛隊へ提供する情報から除外します。

詳しくは、こちらのQRコードから町ホームページにアクセスしてご確認ください。

お問い合わせはこちら

町民課住民係

☎62-2054

自賠責保険・共済を今一度ご確認ください

未加入・未更新で乗ると、拘禁刑または罰金の対象です！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、自動機付自転車(電動キックボード・モペット)を含むすべての自動車に加入が義務づけられています。

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイクの未加入、未更新に

地元選出の県議会議員による地域議員協議会を開催します

県議会では、それぞれの地域の課題等について地元議員が審議を行う地域議員協議会を各総合支庁で開催します。県議会の活動を身近で傍聴できる良い機会です。

登録店は、安心・安全・清潔を約束する信頼できるお店です。

お問い合わせはこちら

山形県生活衛生営業指導センター

☎023-623-4323

令和8年度地価調査結果をお伝えします

地価調査とは、県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地(基準地)を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地売買の際の目安としていただくものです。

10月は土地月間です。

都市計画区域では、5、000㎡、それ以外の区域では10、000㎡以上の大規模な土地の売買取引を行う場合、買主は契約後2週間以内に役場への届け出が必要になります。

●基準地の標準価格 (価格：円/㎡、変動率：%)

基準地の所在	前年価格	本年価格	変動率
大字新町字天神240番2	9,630	9,530	△1.0
大字新町字上荒川121番10	10,200	10,100	△1.0
大字新町字小林842番2	6,740	6,650	△1.3

お問い合わせはこちら

山形地方方法務局新庄支局

☎22-7528

不動産の価額が100万円以下の土地の相続登記などに対する免税措置があります。

詳しくは、法務省ホームページをご覧ください。

お問い合わせはこちら

山形地方方法務局新庄支局

☎22-7528

みんなの文芸

俳句(川柳)

暦秋ひたい汗して冬仕度く

沓沢 章(関 沢)

秋風に背中押されて歩こう会

世 紀 欽 売(川ノ内)

ロシアン・レットか？クロード・ミユトス

富田典左衛門(川ノ内)

枯葉落つ心つんざく冬近し

古々鼓米舞(釜淵一)

運動会転ばぬ先の敬老会

幸せ信ちゃん(川ノ内)

青空にこれみよがしのひつじ雲

柿崎ミエ子(新橋通り)

夏去りて朝顔之輪夫婦かな

柿崎ミエ子(新橋通り)

マージャンにさそれ早々と薬飲む

柿崎ミエ子(新橋通り)

短歌

この夏は何に恨みを残したか

鎌振り上げてカマキリ果てる

栗田 久(春 木)

(敬称略・順不同)

掲載ご希望の方は、LINE、郵便またはFAXで毎月10日(必着まで、企画課に作品をお寄せください。)

情報あらかと

お便りをお待ちしています

●地域の情報をお待ちしております。町内のサークル・団体・イベントなどのお知らせ欄としてご利用下さい。

〒999-5312

真室川町大字新町124番4

真室川町役場企画課

TEL 62-2050 (内線227) ※毎月10日必着

FAX 62-2731

「標準営業約款制度」をご存じですか！

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、「理容店」、「美容店」、「クリーニング店」、「めん類飲食店」、「一般飲食店」では、店頭にSマークを掲げています。

登録店は、安心・安全・清潔を約束する信頼できるお店です。

お問い合わせはこちら

山形県生活衛生営業指導センター

☎023-686-4711

令和8年度地価調査結果をお伝えします

地価調査とは、県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地(基準地)を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地売買の際の目安としていただくものです。

10月は土地月間です。

都市計画区域では、5、000㎡、それ以外の区域では10、000㎡以上の大規模な土地の売買取引を行う場合、買主は契約後2週間以内に役場への届け出が必要になります。

●基準地の標準価格 (価格：円/㎡、変動率：%)

基準地の所在	前年価格	本年価格	変動率
大字新町字天神240番2	9,630	9,530	△1.0
大字新町字上荒川121番10	10,200	10,100	△1.0
大字新町字小林842番2	6,740	6,650	△1.3

お問い合わせはこちら

山形県県土整備部 都市計画課

☎023-630-2430

相続登記はお済みですか？

相続登記は、令和6年4月1日から義務化されています。

相続により不動産を取得した相続人は、不動産を相続したことを知った日から3年以内に相続登記を行う必要があります。

正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される場合があります。

なお、令和9年3月31日まで、不動産の価額が100万円以下の土地の相続登記などに対する免税措置があります。

詳しくは、法務省ホームページをご覧ください。

お問い合わせはこちら

山形地方方法務局新庄支局

☎22-7528

みんなの文芸

俳句(川柳)

暦秋ひたい汗して冬仕度く

沓沢 章(関 沢)

秋風に背中押されて歩こう会

世 紀 欽 売(川ノ内)

ロシアン・レットか？クロード・ミユトス

富田典左衛門(川ノ内)

枯葉落つ心つんざく冬近し

古々鼓米舞(釜淵一)

運動会転ばぬ先の敬老会

幸せ信ちゃん(川ノ内)

青空にこれみよがしのひつじ雲

柿崎ミエ子(新橋通り)

夏去りて朝顔之輪夫婦かな

柿崎ミエ子(新橋通り)

マージャンにさそれ早々と薬飲む

柿崎ミエ子(新橋通り)

短歌

この夏は何に恨みを残したか

鎌振り上げてカマキリ果てる

栗田 久(春 木)

(敬称略・順不同)

掲載ご希望の方は、LINE、郵便またはFAXで毎月10日(必着まで、企画課に作品をお寄せください。)

真室川町LINE公式アカウント友だち募集中



スマートフォンでQRコードを読み取って友だち追加・受信設定をしてください

まむろがわ 協力隊通信

令和8年
10月号

—地域おこし協力隊—



Facebook



instagram

3年目を迎えて

イベント盛りだくさんの実りの秋、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。こんにちは、地域おこし協力隊の佐藤育恵です。

協力隊の活動も9月で3年目を迎え、ありがたいことに色々な方からお声がけいただき様々な経験をさせて頂いております。

7月は真室川公園で収穫された梅の加工に追われていました。今年は梅の一部を使い人生初となる梅干し作りにも挑戦しました。梅干し作りの名人である先生のご指導の下25kgの梅を漬けました。

梅干し作りがこんなに大変だと想像していなかった私は、とても苦戦しましたが良い経験になりました。



完熟の梅を使い漬けた梅干しは何とも良い香りを放っています。味見してみたいとの声も多くいずれ小分けにしてお配りする予定です。気になる方は是非お声がけください。他の梅もジューズの素として加工し、イベント時に販売しています。それと並行し、神室産業高校真室川校では2回目となる「きずな授業」に調理実習の講師として呼んでいただき、県が金山をフィールドに進めているインバウンド事業のキックオフにも郷土料理体験の調理補助として参加しました。

8月には県のインバウンド事業の一環で、中国人の



インフルエンサーの方に真室川町で郷土料理体験を出来ないかとの依頼を受け、町内のお母さん方に郷土料理の講師となっていたいただきました。山菜の「ミズ」を使用した夏の芋煮「モギリミズ」の調理体験とお母さん方のお手製のミョウガ寿司や漬物などの郷土料理を提供したところインフルエンサーのお二方にはとても喜んでいただけました。真室川町には観光が無いという声を耳にすることもありますが、地元の人とのふれあいや昔からの郷土料理なども町の財産であると再認識した瞬間でした。



9月は中央公民館で行われた「真室川首領全国大会」に私自身一般の部で出場し、それ以外の時間で芋煮を作り販売するという取り組みを行いました。音頭大会の参加者には町外や県外からお越しの方が多く伝承野菜の甚五右門芋の芋煮は大変ご好評で用意した50食が開始30分足らずで完売となりました。歌の方は予選落ちでしたが...

ここまで書いてみると、「あれ、お菓子は?」と思われるかもしれませんがこちらは「あめもの屋 育夢堂」の名前で週末マルシェやイベント等で細々と活動させていたものであります。また、「お菓子の家デザインコンテスト」の展示と投票がいよいよスタートします。場所は中央公民館の1・2階踊り場です。小学生の皆さんが一生懸命書いた作品が展示されますので、お近くを通った際は足を運んでいただき是非投票をお願い致します!



第二三回

「フォトジェニックまむろ」への参加は写真投稿型SNSのInstagramに#photogenicmamuroのハッシュタグを付けて投稿するだけ。写真のエピソードやあなただけの物語もぜひキャプションに載せてください。皆様の投稿をお待ちしています。



「朝の鳥海山」

ID: @r_u.417

選出・講評

「鳥海山と雲とため池のコントラストが幻想的です」

by ないちんげーる

(神室産業高校真室川校3年生・ペンネーム)



11月 2026 NOV 行事予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
⑥	7	1	2	3	4	5
⑬	14	8	9	10	11	12
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		

◎ふれ安…ふれあいセンター安楽城 ◎釜多…釜淵多目的集会所 ◎まされや…差首鍋地区生涯学習センター ◎神室少…神室少年自然の家 ◎神産真校…新庄神室産業高校真室川校

1	日	赤口	第26回真室川町大収穫祭(駅前ひろば、9:00～)、高齢者の交通事故防止推進強化旬間(～10日)
2	月	先勝	町県民税3期、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民健康保険料4期納期限
3	火	友引	文化の日
4	水	先負	読み聞かせ&おしゃべり会(中公、10:00～)
5	木	仏滅	2歳児歯科健康診査(総保、13:15～)、栄寿大学習字教室(中公、13:30～)
6	金	大安	栄寿大学ヨガ教室(中公、9:30～)、いきいきシニアクラブ(及位地区総合施設、10:00～)、はつらつリフレッシュ教室(総保、13:30～)
7	土	赤口	
8	日	先勝	第44回婦人芸能祭(中公、9:30～)
9	月	仏滅	秋の火災予防運動(～15日)、栄寿大学軽スポーツ(総運、9:30～)、母子健康相談(総保、9:30～)
10	火	大安	
11	水	赤口	ベビーマッサージ(中公、10:00～)
12	木	先勝	いきいきシニアクラブ(及位地区総合施設、10:00～)
13	金	友引	栄寿大学おたのしみ会(中公、10:00～)、授業参観(真小フリー参観9:35～、北部小13:00～、あさひ小13:35～)
14	土	先負	あそびの広場(中公、9:30～)、ComeCome神室(神室少)
15	日	仏滅	
16	月	大安	
17	火	赤口	障がい者軽スポーツ(中公、9:30～)
18	水	先勝	感謝を伝える会(北部小、8:15～)、わくわくワークショップ(中公、10:00～)
19	木	友引	
20	金	先負	離乳食教室(総保、9:30～)、はつらつリフレッシュ教室(総保、13:30～)
21	土	仏滅	
22	日	大安	
23	月	赤口	勤労感謝の日
24	火	先勝	開放保育(安保、10:00～)
25	水	友引	第6回農業委員会総会(役場、9:00～)
26	木	先負	
27	金	仏滅	ピヨピヨサロン(総保、10:00～)
28	土	大安	第24回ふるさと子ども伝承祭(中公、9:00～)、お楽しみ発表会(たんぼぼこども園)、あそびの広場(中公、9:30～)
29	日	赤口	
30	月	先勝	固定資産税4期、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民健康保険料5期納期限

－地区の主な行事－

- ・1日(日) 清掃・雪囲い(新町、砂子沢、川舟沢、八敷代)
- ・8日(日) 清掃・雪囲い(八敷代)



公共施設案内

■真室川町役場 ☎62-2111	■町立真室川病院 ☎62-2211	■町民体育館 ☎62-3411
■総合保健施設 ☎62-3436	■釜淵診療所 ☎65-2235	■真室川斎場 ☎62-3651
■安楽城地区総合施設 ☎63-2330	■及位診療所 ☎66-2112	■森の停車場 ☎62-3099
■釜淵地区総合施設 ☎65-2111	■中央公民館 ☎62-2305	■まむろ川温泉梅里苑 ☎62-2373
■及位地区総合施設 ☎66-2111	■歴史民俗資料館 ☎62-3511	

広報
ふれあ
いセン
ター
安楽城
◎安保…安楽城保育所 ◎釜保…釜淵保育所 ◎中公…真室川町中央公民館 ◎総保…総合保健施設 ◎町体…町民体育館 ◎総運…総合運動公園

やまがたハッピーサポートセンター



お気軽にご利用ください！

無料

『やまがた縁結びたい』による

結婚相談会 【最上会場】

■令和8年度相談日程表（11月～3月）

月	日	曜日	時間	申込締切
11月	14日	土	13:00～16:45	11 / 11
12月	12日	土		12 / 9
1月	16日	土		1 / 13
2月	13日	土		2 / 10
3月	13日	土		3 / 10

■会場 やまがたハッピーサポートセンター最上支所

新庄市若葉町 1 - 3 9（裏面の地図をご覧ください。）

■対象者 結婚を希望する方 各回 5 組（1 組 45 分程度）

（ご本人が出席できない場合は親御さん等でも可）

■申込 お電話にて下記までお申込みください。（予約制）

【申込先】 やまがたハッピーサポートセンター山形センター Tel023-687-1972

やまがたハッピーサポートセンター最上支所 Tel0233-29-8380

（最上支所営業日：木、金、土 10:00～19:00）

やまがた縁結びたいとは

結婚を希望する独身男女の出会いの機会を拡大するためにボランティアで仲人活動を行っている団体で、県内各地に約 55 の個人・団体があります。

『やまがた縁結びたい』は、独身男女からの相談をお受けし、相談者にふさわしいお相手探しに努め、お見合いを設定し、結婚を応援します。



やまがたハッピーサポートセンターは、山形県、県内全市町村、関係団体で設立した結婚支援団体です。